

**株式会社トリドールホールディングス・中部電力株式会社
ニチワ電機株式会社 3社共同
2019年度 省エネ大賞 経済産業大臣賞を受賞**

当社は株式会社トリドールホールディングス（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：栗田貴也、以下「トリドール」）、中部電力株式会社（所在地：愛知県名古屋市、代表取締役社長：勝野 哲、以下「中部電力」）と共同で開発した茹で釜を使用した「茹で釜の自動制御による省エネルギーの取り組み」に対し、2019年度省エネ大賞(主催：一般財団法人省エネルギーセンター)の省エネ事例部門において、「経済産業大臣賞」を共同で受賞しましたので、お知らせします。

この度3社で共同開発した茹で釜は、ヒーター出力とさし湯量を最適な状態に自動制御することができます。この茹で釜を検証店舗である丸亀製麺掛川店に導入し、電力使用量と水道使用量の大幅な削減を実現できました。

今後も、業務用電気厨房機器の専門メーカーとして、環境問題に配慮した省エネルギーの機器の開発を進め、現代の外食中食産業界の大きな課題である、人手不足対策にも貢献する、省エネ省人化自動調理機器の開発に取り組み、社会に貢献してまいります。

【経済産業大臣賞受賞の概要】

- ・受賞テーマ 「茹で釜の自動制御による省エネルギーの取り組み」
- ・事業者 トリドール、中部電力、ニチワ電機
- ・対象事業所 丸亀製麺 掛川店
- ・事例概要 丸亀製麺の各店舗でうどんを茹でる調理工程における茹で釜のヒーター出力とさし湯量の調整は、従業員の経験に委ねられていました。従業員の培ってきた経験等をデータ化し、またヒーター出力とさし湯量を最適値に自動制御できる茹で釜を共同開発し、掛川店に導入しました。
導入の結果、電力使用量31.3%削減、水道使用量（さし湯量）47.6%削減を達成しました。さらに省力化・生産性向上にも寄与しました。

株式会社トリドールホールディングス ニュースリリース

丸亀製麺において、大幅にエネルギーを削減 省エネ大賞「経済産業大臣賞」を受賞

<https://www.toridoll.com/ir/pdf/191223sd.pdf>

中部電力株式会社 プレスリリース

「2019年度 省エネ大賞 経済産業大臣賞」の受賞について

https://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3272236_21432.html